

共生志本主義

豊橋発！地域社会イノベーション-地域創生

ルールに疑問を持とう！常識的な考えを捨てよう！
将来を見越してルールの枠を超えていこう！
私たちの暮らす社会は、未だ不完全です。
5年前に最適だったルールや常識が、今も最適とは限りません。
むしろそうでないケースのほうが多いでしょう。
地球規模の気候変動も、そんな人類の積み重ねに
対する一つのアンサーとも言えます。
私たちが、個人の欲望、企業の利益を追求しても、
人類そのものが無くなってしまえば、結局意味
がありません。
一地方である豊橋からのイノベーションですが、
地球を、世界を意識して、
行動して行くではありませんか。
みんながステークホルダーであり、利害関係者な
のです。

40年周期景気浮揚説からみると、
1865年慶応元年↑up 明治維新大政奉還
まで3年
1905年明治38年↓down 日露戦争開戦ポーツ
マス条約締結
1945年昭和20年↑up 太平洋戦争終結
1985年昭和60年↓down プラザ合意
2025年令和7年↑up 次の40年が始まる…

2025年まで後2年、コロナ禍もあり3年間のロス
もあり現在ですが、
私たちは今、市民自らがこの地域に責任をもつ活
動をスタートさせたいと考えています。

行政・企業・団体からの出向で
正職員・パートで
プロボノで
ボランティアで

私たちの未来を創る活動に参加しませんか。
しばらくお休み頂いていた社会起業家養成の
第2回三河寺子屋は令和5年10月より開催する予
定でいます。多くのおみなさまの参加をお待ちします。

医療・福祉・農業の経営者及び管理者、次世代のリーダー向け総会

三河寺子屋経営塾 第2回参加者募集!!

SDGs 医・福・農連携コース

日時 2023年10月～2024年6月
1日9回 1泊2日9回 2泊3日1回
参加費 600,000円/名
定員 15名
問合先/三河寺子屋経営塾 鈴木、丸山、加藤
TEL 0532-52-4315 FAX 0532-56-0702
E-mail info@wacnet.jp

寄稿

農医福でつなく
森とみどりの
ガーデンシティ構想

加藤政実

今、私たちの周りでは、
ポスト資本主義や新しい
資本主義などいろいろな
言葉が飛び交っている。私
たちのめざす「共生志本
主義」は、多様化する世界
や社会の中で、ひとりひと
りが違った人生を歩むこ
とをあえて条件とする。お
金すなわち経済ではなく、

一人ひとりの感性がつか
がる世界がイメージなの
だ。
明治維新以来、私たち
は、産業革命から始まる資
本主義の信奉者として生
きてきた。その道では優等
生と言われる存在であっ
た時期もある。しかし、物
質的には便利に豊かにな
る。日本は、幸いにも、
寒帯から亜熱帯まで国土
が広がる。47都道府県が
あるように、おそらく100
以上の地域創生が期待で
けるのであろう。「その一
歩が今回の東三河「農医福
でつなく森とみどりのガ
ーデンシティ」構想にな
る。主役は、王様・貴族か

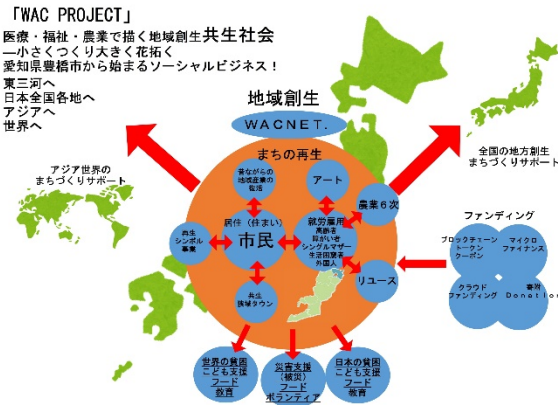
ったが、精神的には豊かさ
を失ってしまい、逆に人間
として病む人々を多く生
んでしまった。
私たちは機械ではない。
一人ひとりの個性は、一人
ひとりに違った人生があ
り、一人ひとりの夢があ
る。それは、人生は一人ひ
とりが違うというこ

あり、一人ひとりが人生の
役割、ミッションを持つと
いうこともある。
ずっと、日本がヨーロッ
パとも中国とも、どの国と
も違うことに悩んでいた
ころがある。真似することに
専念して、世界一の東京
というメガポリスを生み
出した。でもしあわせには
なれない。どうしてなの
か。
20万年前アフリカ南部
ボツワナで生まれた現世
人類(ホモ・サピエンス)
は生きるため、ずっと狩猟
採集や遊牧の生活を続け
てきた。結果、世界に広がっ
ていった。そして文明も、森
林の消滅や天変地異によ

る滅びと再生を繰り返して
きた。西洋文明も中国文
明も共に、国王・貴族の時
代、戦いは、負けた側の肅
清の歴史であり、その中で
奴隷制度も生まれてきた。
ユーラシア大陸東の端、
日本列島は気の遠くなる
ほどの年月を経て、中国福
建省から、島しょ地域か
る減びと再生を繰り返して
きた。西洋文明も中国文
明も共に、国王・貴族の時
代、戦いは、負けた側の肅
清の歴史であり、その中で
奴隷制度も生まれてきた。
ユーラシア大陸東の端、
日本列島は気の遠くなる
ほどの年月を経て、中国福
建省から、島しょ地域か

溢れた時代に遭遇したこ
とに感謝したいし、私たち
一人ひとりが能力を全開
できるチャンス到来でも
ある。しかもここ2025年、
2030年が最大の正念場と
なる。残された時間はあま
りにも短い。
このスリリングに満ち

共生志本主義とは
ひとひとりが繋がってコミュニティを
生み出した日本の社会の原型=共生志
本主義を大切にすることから解放される社会がま
まなくやってくる=ベーシックインカム



市民生活サポートシステム コミュニケーション社会 経済循環する社会 持続可能な地域社会



★農医福でつなく森とみどりのガーデンシティ★

★豊橋・東三河★

解決すべき課題

1. アントレプレナー (社会起業家)
2. 循環型地域経済 (地域にお金の量を増やす・雇用を増やす)
3. まちづくり
4. 環境保全 (石巻の自然森道パークプロジェクト等)



WACNET.Vision to2030

愛は国境を越えていく
地域のしあわせ！世界のしあわせ！
未来がどう変わるか 誰もわからない
現実を踏まえて 明日があると信じる
多くの市民が明るい社会を描けば
必ず未来は明るい社会となる
超高齢化少子化社会 人口減 児童虐待
シングルマザー 孤独死 介護放棄
老老介護 認知症 精神障がい 発達障がい急増
農業 薬物依存 一人暮らし世帯 38%
私たち WACNET. は 対処法として
地域課題・生活課題に向き合い
解決のため 22年間活動してきた
めざすは 生活圏コミュニティの形成と地域創生
地域社会機能の復活
医療福祉と産業が 程よい関係を保つ
ひとりひとりが精神性を保つには
程よいスケール感と目に見える距離感が必要である
生活圏コミュニティ+生活圏コミュニティは地域圏を
つくる

持続可能循環型地域社会
私たちはグローバル化する世界と人間が
人間らしく生活するコミュニティを同時に手にする
今 大きなチャレンジが豊橋市向山・南瓦町から始まる！！
地域にある問題・課題は
アジアの国でも近未来に起こる現実である
この壁を乗り越えることで ノウハウとシステムが生まれ
日本の役割が生まれる
地域の課題に向き合うことでマーケットは生まれ
解決することで市場は拡大していく
時代は創るもので 与えられるものではない！！
愛は国境を越えていく
地域のしあわせ！世界のしあわせ！
WACNET.Vision は 生活圏コミュニティを小さくつくり

お互いがたすけあい シェアし人間らしさを優先する
世界を描く
そこには高齢者・障がい者・生活困窮者・シングルマザー・外国人など差別はなく 共に生活し たすけあい暮らす
そして目に見える産業がそこにある
ディーセント・ワークがあり NPO発のベーシックインカムがある
そして 地域にあった形で地域を活性化し
個性あるまちを誕生させ 人々の暮らしを豊かにする

その先には 世界のまちを活性化させ 人々の充実した生活を実現させる
愛は国境を越えていく
地域のしあわせ！世界のしあわせ！

※2019年10月 WACNET. 20周年記念事業で発表。

WACNET. RECRUIT 2024 募集中!!

WACNET.で働いてみませんか！！
福祉専門職を募集。
サービス管理責任者・サービス提供責任者・
相談支援専門員・ケアマネージャー・OT・社会福祉士・
精神保健福祉士・保育士・看護師・管理栄養士
問合先/人事課 伊奈、加藤 TEL 0532-52-4315

ら、朝鮮半島から、オホーツク海、樺太から渡来した人々の群れであった。たどり着いた場所で生活が始まる。そこは、起伏に富む地形、地熱、豊かな落葉樹の森、豊かな海と豊富な魚介類、そして熊を除き大型の哺乳類など生息していなかった。ムラを中心に、天地自然を神として、自然とも共生する地域社会が少しずつ進化していった。やがてひとつの国家にまとまっていった。日本が辿った共生社会のプロセスは、今これから世界へ開く道となるだろう。SDGs、地球環境保全、環境破壊、格差社会の解消